

2024年6月15日(土)

# 第18回湘南三線のど自慢大会

## 藤沢市民会館小ホールにて開催

唄わぬ人生より唄う人生の方が面白いのだ!!  
故郷、沖縄の地を離れ、色とりどりに咲き誇る  
三線の花々が日本各地から湘南に集結。

このセリフを合言葉にコロナ渦の中断時期を除けば、2005年第1回大会開催を皮切りに毎年1回、3月4日(三線の日)を記念して開催してきました。

群馬県生まれの大会実行委員長、矢島敏が沖縄で三線に出会い、三線の流派に所属することとなったのが2000年の春。矢島が三線を始めた当時、生徒、弟子が増え、三線仲間も増えていく中で稽古も深まりますが、いざ発表の場となると、他流派の三線仲間とは接点がありませんでした。

流派を異にすれば友達といえど中々共にコンサートに出演することができず、そこで思いついたのが、流派の垣根を超えていくイベントでした。大会のメインテーマは境界線を超えて行くこと。副次的な遊びの要素としてのど自慢大会。その遊びの要素が拡大し発展したのがこの湘南三線のど自慢大会です。

この大会での出場条件は”三線を愛し、楽曲に三線を使用すること。”のみです。

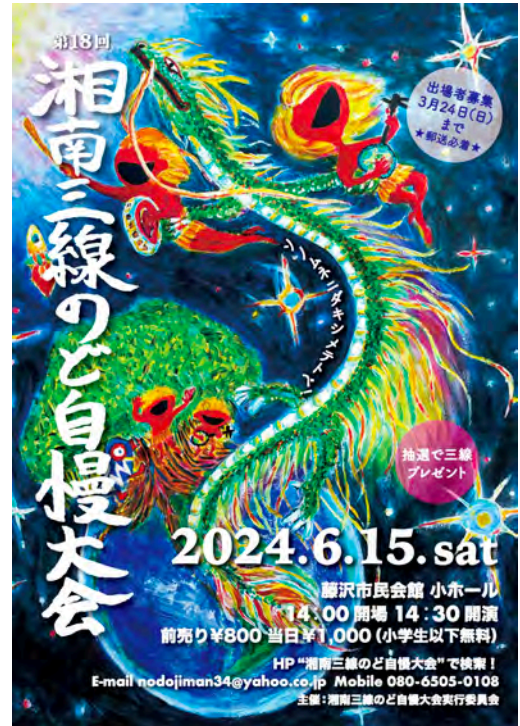
三線一丁を携えてソロで歌うことの魅力や、バンドアンサンブルでがっつりアレンジしても埋もれることのない楽器の存在感を、さまざまなアイデアや技術を持った、のど自慢大会出場者が魅せてくれます。

当初は湘南エリアのアーティストを呼んで審査員をお願いしていましたが、その審査員たちが出場者の心のこもったそれぞれのパフォーマンスを鑑賞するにあたり、「とても点数をつけることはできない」という理由で審査員制度を廃止。今は来場者の投票によってグランプリ他、さまざまな賞が贈られます。

その他にも、琉球文化において重要な儀式である嘉例(カリー)づけのための、かぎやで風節斉唱並びに琉球舞踊、フィナーレには欠かせないカチャーシーなど、これらは観客に三線を持参してもらい、ステージに上がらなくとも演奏に参加していただく試みをしています。

一方、三線の経験のない方、持っていない方に対しては、三線文化に触れた記念として三線の抽選プレゼントを行っています。

出会ってしまった僕らの三線、祝祭はこちらです!



大会メインビジュアルとして実行委員長が毎年描き下ろしている絵にもその思いが込められています。



## 大会の様子



## 大会の詳細

### 第18回湘南三線のだ自慢大会

2024年6月15日(土) 藤沢市民会館・小ホールにて開催

開場 14:00 開演 14:30

前売り ¥800 当日 ¥1,000(小学生以下無料)

### 問い合わせ

湘南三線のだ自慢大会実行委員会

〒253-0025 神奈川県茅ヶ崎市松が丘2丁目 8-20-6 (矢島三線工房)

Tel 080-6505-0108 (矢島 敏)

Email [nodojiman34@yahoo.co.jp](mailto:nodojiman34@yahoo.co.jp)



湘南三線のだ自慢大会 HP  
<http://shonansanshin.g2.xrea.com>



公式 youtube チャンネル  
<https://www.youtube.com/@user-sr9ol3hv9u>